



かぜ様疾患の流行が大阪市内の幼・小・中学校で多く見られ、上福島小学校でも、1月中旬から、風邪やインフルエンザで欠席する児童が増えてきました。2月も、感染症の流行が心配されますが、こまめに手洗い・うがいをするように、ご家庭でも声掛けをよろしくお願いいたします。また、冬はのどが乾かないからと言って、水分補給が十分できていない児童がみられます。のどを乾燥させないことも、風邪予防にとっても大切なことです。冬も水分補給ができますよう、水筒の準備をよろしくお願いいたします。

くすりの正しい使い方講座を実施しました！



1月23日（木）に、学校薬剤師の浜野先生を講師としてお迎えし、6年生に『くすりの正しい使い方講座』を実施しました。講座の内容の1つに「くすりは、どんな飲み物で飲むのかな？」という内容があり、浜野先生が、理解の深まる楽しい実験を行ってくださいました。実験の内容をご紹介します。

＜実験＞

イソジン（ヨウ素）を入れた2本のペットボトルを用意します。
①のペットボトルにはコップ1杯の水を入れます。②のペットボトルにはレモン（ビタミンC）炭酸飲料すなわちジュースを入れます。それぞれどのように変化するのでしょうか。



どう変化するのかな・・・？

①コップ1杯の水



色・見た目
変化なし

②レモン（ビタミンC）炭酸飲料 ＝ジュース



イソジンの色（茶色）が消え、
無色透明に変化！！



＝くすりの効き目が
変わってしまう

浜野先生より

くすりは、ジュースやお茶で飲むと、効き目が変わったり、弱くなったりしてしまいます。したがって、くすりは水で飲みましょう（コップ1杯分が良い）。また、ぬるま湯で飲むと、とても飲みやすいですよ。